

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部		学 年	2年
教科など名		職業		グループ名	1グループ
ねらい		・職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る基礎的な技能を身に付ける。 ・身近な事柄を見出して課題を設定し、解決策を考え、実践を通して評価・改善し、表現する力を養う。 ・よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。			
担当教員		○池原 萌 森脇 光司 小林 加奈子			
予定授業時数		33			
使用教科書		新・見てわかるビジネスマナー集			
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	・働くための挨拶や態度を身に付けよう ・ワークトレーニング	○	・挨拶、報告練習 ・ルールやマナーの学習 ・身だしなみと清潔の確認 ・軽作業	・決まった場面で挨拶や返事、報告ができる。 ・マナーやルールを意識して実践することができる。 ・身だしなみを整えることができる。	・作業ごとに報告練習を行う。 ・日常生活と関連させて指導をする。
	・オリエンテーション		・2年生の学習内容 ・就労に必要な力や職種についての学習	・1年間の学習内容に見通しをもつことができる。	・ICT機器を使用し、映像や画像で理解しやすくする。
	・高3現場実習壮行会、報告会に参加しよう	○	・高3現場実習壮行会、報告会への参加	・高3の発表を聞き、進路選択について意識することができる。	・発表では視覚教材を使用する。
	・インターンシップに向けて準備をしよう	○	・職場で必要なルールやマナー ・インターンシップ先の確認 ・目標の設定 ・成果と課題の振り返り	・インターンシップ先や日時、流れがわかる。 ・インターンシップの目標を立てたり、成果や課題に気付くことができる。	・クラス担任と連携し、実態に即した適切な目標設定ができるようにする。
9 10 11 12	・高3現場実習壮行会、報告会に参加しよう		・高3現場実習壮行会、報告会への参加	・高3の発表を聞き、様々な進路先があることに気付く進路選択の参考にすることができる。	・発表では視覚教材を使用する。
	・進路先見学に行こう	○	・見学時のルールやマナー ・見学先や当日の流れの理解 ・日誌記入、質問を考える	・スライドを見て、見学先を知り、見学時のマナーを理解し日誌に記入することができる。 ・見学先に興味をもち、質問したいことを考えることができる。	・実態に応じて日誌はなぞりやシールの貼り付けなどを準備する。
	・現場実習に行こう	○	・実習先の仕事内容や経路などの確認 ・目標立て、振り返り ・実習の目標及び振り返りの発表	・現場実習の流れが分かる。 ・現場実習を振り返り、課題を見つけ、目標を設定することができる。	・発表では生徒の実態に応じて、プラカードや写真などを準備する。
1 2 3	・卒業生の話を聞こう	○	・先輩の進路先を知る ・質問を考える	・卒業生の話に興味をもち、質問を考えることができる。 ・写真などを見て卒業後の働く場や生活の場について学校とは異なることに気付くことができる。	・事前学習を行い、聞くポイントや見るポイントを整理する。
	・まとめ	○	2年間の学習の振り返り	・2年生の学習を振り返り、学んだことを確認することができる。	・既習のワークシートを活用する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部		学 年	2年
教科等名		職業		グループ名	2グループ
ねらい		・職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る基礎的な技能を身に付ける。 ・身近な事柄を見出して課題を設定し、解決策を考え、実践を通して評価・改善し、表現する力を養う。 ・よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。			
担当教員		○手塚 秀紀 渡辺 拓都			
予定授業時数		33			
使用教科書		新・見てわかるビジネスマナー集			
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	・職業の授業や高等部の進路指導について知ろう	○	・職業の授業説明 ・高等部2年生の進路行事 ・高等部の進路指導について	・職業の授業のねらいが分かる。 ・2年生の進路行事の見通しがもてる。 ・高等部全体の進路の流れや、進路決定までの過程が分かる。	・タブレット端末やPCを活用し、進路指導の流れやスケジュールを視覚的に提示する。
	・自分の事を知ろう、伝えよう		・自分のことを知る ・自分の長所と短所 ・自己、他己紹介	・自分のことを客観的に判断できる。 ・自分の長所と短所が分かる。 ・発表する、発表してもらう経験をする。	・模範を示し、安心して考えたり、発表したりできる環境を設定する。
	・壮行会、報告会へ参加しよう	○	・現場実習先の名前、仕事内容	・先輩の発表を聞き、現場実習のイメージをもてるようにする。	・タブレット端末の検索エンジンを活用する。
	・インターンシップに向けて準備をしよう	○	・職場で必要なルールやマナー ・課題の確認と目標の設定 ・インターンシップの振り返り	・インターンシップの流れが分かる。 ・自分の長所と短所から、課題を見つけ、インターンシップの目標を設定することができる。	・タブレット端末を活用し、流れやスケジュールを視覚的に提示する。
9 10 11 12	・進路先見学に向けて準備をしよう	○	・進路先見学の概要を知ろう ・場所、内容の確認	・見学先を調べ、グループホームのイメージをもてるようにする。	・タブレット端末の検索エンジンを活用する。
	・現場実習に向けて準備をしよう	○	・現場実習の概要を知ろう ・現場実習先の名前、仕事内容	・現場実習の流れが分かる。 ・インターンシップを振り返り、課題を見つけ、目標を設定することができる。	・タブレット端末を活用し、流れやスケジュールを視覚的に提示する。
1 2 3	・卒業生のお話を聞く会に参加しよう	○	・先輩の仕事場の業種や、作業内容を調べよう ・質問を考えよう	・卒業生のお話から、卒業後の生活を知る。 ・自身の卒業後の生活をイメージし、希望を実現しようとする、意欲を高めることができる。	・会の流れや、聞き取るポイントを事前に示す。
	・高等部3年生に向けて準備をしよう	○	・1年間を振り返ろう	・2年生の学習を振り返り、学んだことを確認して定着させることができる。	・既習のワークシートを活用する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部		学 年	2年
教科等名		職業		グループ名	3グループ
ねらい		- 産業現場等における実習への参加に向けて、職業生活に係る発展的な技能を身に付ける。 - 産業現場等における実習への参加を通じて、自らの課題設定、評価・改善等を行う力を養う。 - 産業現場等における実習への参加や日々の生活を営む中で、自らの生活を改善しようとする実践的な態度を養う。			
担当教員		○粕谷 裕之 五十嵐 亮			
予定授業時数		33			
使用教科書		新・見てわかるビジネスマナー集			
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通 年	・ビジネスマナーを知ろう		- 挨拶、報告、相談 - 清潔と身だしなみ - 社会人としての言葉遣い、態度、マナー	- 相手に伝わる挨拶、報告、相談の仕方を身に付ける。 - ルールやマナーの必要性を理解し、実践することができる。 - トラブルに対する対策、回避方法を考えることができる。	- チェック表や視覚的な手本を示し、継続的な取り組みを通して定着を図る。 - 様々な事例を提示する。
4 5 6 7	・オリエンテーション ・インターンシップに向けて ・壮行会、報告会へ参加しよう	○	・1年間の進路行事 ・インターンシップに向けた準備(求められる力や実習先での態度や立ち振る舞いなど) ・インターンシップ事前事後 ・壮行会、報告会	・1年間の見通しをもつことができる。 ・自分のことを客観的に判断し、自己の課題を知り、課題解決策を考え、実践することができる。 ・相手に伝わる表現力を身に付け、主体的に発表することができる。 ・実習先のことを調べ、実習へのイメージをもち、準備をすることができる。 ・成果や課題を報告し、卒業後の進路に向けて自覚をもつ。	・事例を基に、インターンシップに向けた準備をできるようにする。 ・事前に発表の仕方を練習する。
9 10 11 12	・進路先見学に参加しよう ・現場実習に向けて ・壮行会、報告会へ参加しよう	○	・進路先見学 ・進路先見学事前事後 ・現場実習に向けた準備(面談対策、実習先での態度や立ち振る舞い) ・現場実習事前事後学習 ・壮行会、報告会	・生活の場の種類を知る。 ・自立に向けて必要な力を知り、実践することができる。 ・実習先について理解し、面接などに向けた必要な事柄を準備する。 ・就労に必要な知識や心得を学び、就労意欲を高めることができる。 ・メモを取る、報告、連絡、相談などの仕事に必要な基礎的な力を身に付けることができる。 ・実習を振り返り、得意、不得意な仕事を考えることができる。 ・実習への意欲を高める。 ・成果や課題を報告し、卒業後の進路に向けて自覚をもつ。	・生活の場を比較することのできるワークシートを用意する。 ・実習後は振り返りのためのワークシートを作成する機会を設ける。 ・事前に発表の仕方を練習する。
1 2 3	・卒業生のお話を聞く会に参加しよう ・1年間のまとめをしよう	○	・卒業後の就労や生活について(一日の流れ、収入と支出など) ・1年間の学習の振り返りと3年生に向けた準備	・卒業生のお話を聞いて、自身の卒業後の生活についてイメージをもつ。 ・2年生の学習を振り返り、学んだことを確認することができる。 ・3年生の学習に向け意欲を高めることができる。	・聞く視点、質問事項を事前に考える。 ・1年間の資料の活用や3年次の予定を確認できるようにする。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。